



第4回大学間交流会活動報告

実験教育支援センター
土屋明仁



- 大学職員が業務上問題として抱えている事項等について、大学間で情報の共有を図る。
- 大学の垣根を越えて、大学が抱える諸問題についてその対策を検討する。
- 交流会の企画・運営および参加は、各大学から選出された職員が研修の一環として行う。
- 本交流会を通して職員の交流が深まり、参加大学の教育研究支援機能が相乗的に向上することを目指す。

過去の開催(2012年度)



第1回大学間交流会

日時:2013年3月14日 13:30~17:00

開催場所:早稲田大学 理工学部 西早稲田キャンパス

企画者: 早大 ○中林信、島田剛、梅澤和仁
慶大 ○高野朋幸(欠席)、茂木隆太、吉田久展

参加者: 早大 三浦克吉、山梨一弘、山脇卓也、三好賢太郎
慶大 池田裕史、土屋明仁

聴講者: 早大 小林良暢(管理職)、細井肇(管理職)
慶大 三谷智明(管理職)、森美穂

施設見学:電気工学実験室・ものづくり工房

テーマ: 早大「教育実験における国際化コースの取り組み」
慶大「実験装置製作などの研究室支援」

過去の開催(2013年度)



第2回大学間交流会

日時: 2014年3月14日 13:00~17:00

開催場所: 慶應義塾大学 理工学部 矢上キャンパス

企画者: 早大 ○梅澤和仁、中川翔、海部淑江
慶大 ○茂木隆太、長谷純崇、須賀一民(欠席)

参加者: 早大 島田剛
慶大 斉田尚彦、大岩久峰、高野朋幸、池田裕史

聴講者: 早大 細井肇(管理職)
慶大 三谷智明(管理職)

施設見学: 理工学部教育研究棟(34棟)

テーマ: 早大「小中学生向け科学実験教室ユニラブ26年間の取り組み」
慶大「4学期制の実現に向けて」

過去の開催(2014年度)



第3回大学間交流会

日時: 2015年3月18日 12:00~17:10

開催場所: 慶應義塾大学 理工学部 矢上キャンパス

企画者: 早大 ○中川翔、山脇卓也、芦川雄二
慶大 ○長谷純崇、池田裕史、土屋明仁

参加者: 関大 福田昌子(管理職)、井上篤、劉淑瑋
早大 田辺茂雄
慶大 青木大子、須賀一民

聴講者: 早大 小林良暢(管理職)、嶋村貴志(管理職)
慶大 三谷智明(管理職)

施設見学: 環境保全センター、化学系学生実験室

テーマ: 早大理工学基礎実験1A「レンズを作る」(講師: 中川翔)

2015年度大学間交流会企画者



関西大学

○井上 篤 【学事局 授業支援グループ テクノサポートチーム】

大黒聡士 【学事局 授業支援グループ テクノサポートチーム】

早稲田大学

○芦川雄二 【技術部 教育研究支援課(四系)】

高橋宣之 【技術部 教育研究支援課(二系)】

三浦克吉 【技術部 教育研究支援課(四系)】

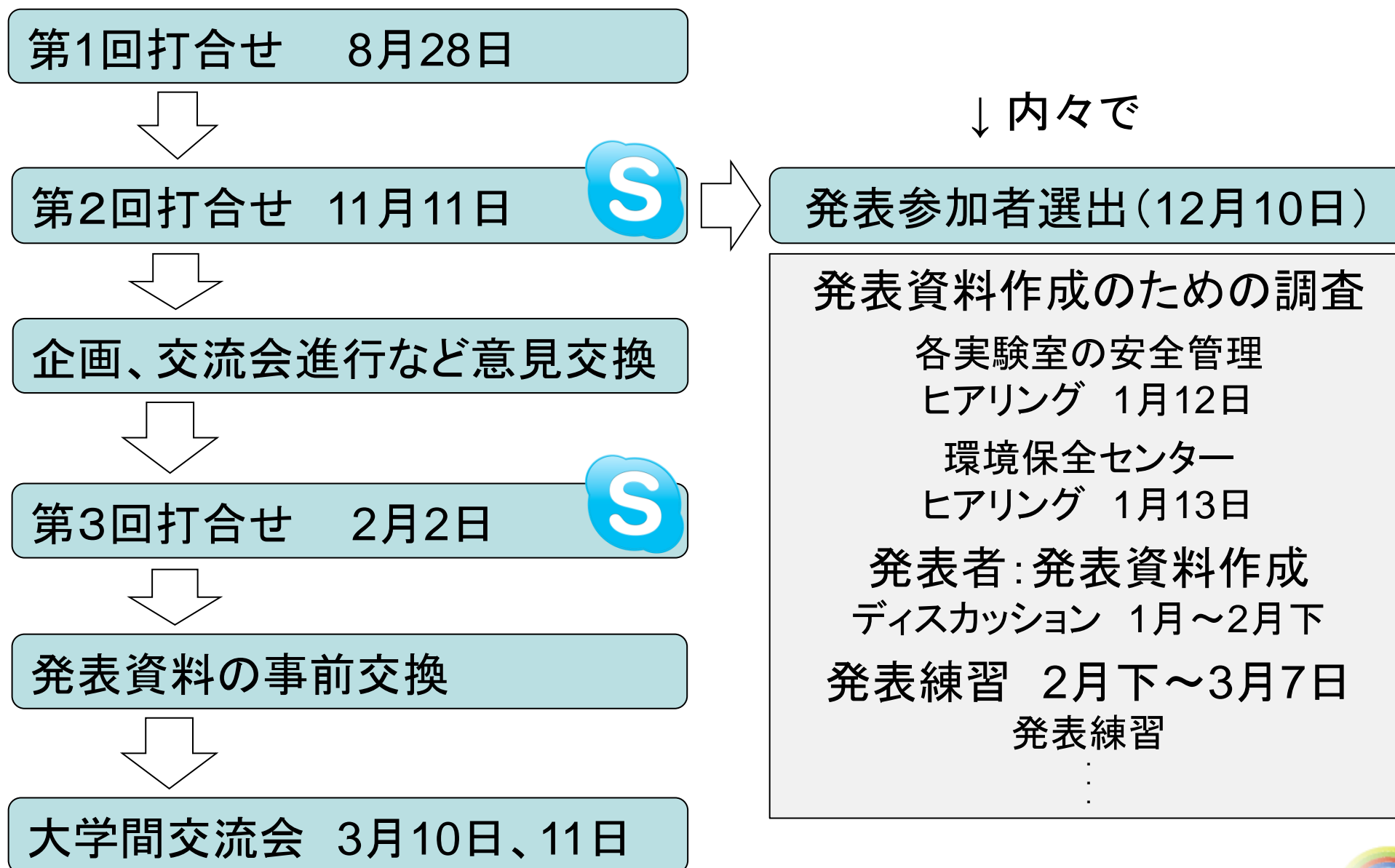
慶應義塾大学

○土屋明仁 【実験教育支援センター 電気・物理系】

長谷純崇 【実験教育支援センター 化学・生命系 兼中央試験所】

近藤善幸 【実験教育支援センター 機械系】

1年間の活動の流れ



第1回打ち合わせ①



日時:2015年8月28日(資料は事前に電子メールで交換)

場所:

午前 早稲田大学理工学部 西早稲田キャンパス
午後 慶應義塾大学 理工学部 矢上キャンパス
15:00～ 第1回打合せ

出席者:

関大 井上篤、大黒聡士
早大 芦川雄二、高橋宣之、三浦克吉
慶大 土屋明仁、長谷純崇、近藤善幸

内容

- ・ 企画・運営担当者の顔合わせ
- ・ 早大、慶大の学生実験室など設備見学
- ・ 開催地(ホスト)について
- ・ テーマについて

第1回打ち合わせ②



・開催地(ホスト)について

関大が本年度から新たに企画者として参加。

関大技術系職員がどのように業務に取り組んでいるのか、交流を深めながら情報交換したい。学生実験環境や大学施設もひろく見学したい。

⇒ 関西大学がホストに

・テーマについて

事故事例、安全衛生、ヒヤリハット、障害のある学生の支援、研究支援体制、技術員組織、リクルーティング、実験改良型、実験体験、事故事例、技術系職員新人研修について・・・

支援業務参観、年2回企画開催・・・ etc

⇒ 「実験・実習における安全についてディスカッション」

第2回打ち合わせ①



日時:2015年11月11日(資料は事前に電子メールで交換)

実施方法:スカイプによるビデオ会議

出席者:

関大 井上篤、大黒聡士

早大 芦川雄二、高橋宣之、三浦克吉

慶大 土屋明仁、長谷純崇、近藤善幸

内容

- ・交流会企画の具体案について
- ・日時について
- ・今後の作業予定について

第2回打ち合わせ②



・交流会企画の具体案について

関大、見学施設のピックアップ

テーマに関する各大学の予備調査の報告

実験・実習における安全についてディスカッションの具体化

- ①安全・衛生に係わる組織について
- ②安全に関する活動(業務)について
- ③学生実験での事故実例とその対策

時間配分

施設見学 3時間半

テーマ① 発表15分x3 ディスカッション45分

テーマ② 発表25分x3 ディスカッション60分

テーマ③ 発表25分x3 ディスカッション60分

企画、交流会進行など意見交換



電子メールにて随時意見交換

交流会企画書案の交換

第1回打合せに置いて三者合意のあった「関大見学会」と「安全教育と事故事例ディスカッション」について、関大担当者が作成した交流会企画書案が交換された。

ディスカッションの進行について

早大から座長とタイムキーパーの導入が提案された。ディスカッションの活発化、スムーズな進行を目的としたもので、関大、慶大から合意有。



発表者：発表資料作成

- ・発表者は担当するテーマについて
調査、資料作成

ディスカッション・・・

- ・全員で、各担当者が作成した資料の
レビュー、ディスカッション

発表資料作成のための調査



環境保全センター(用度課竹内様)へのヒアリング

- ・理工学部における安全衛生に係わる組織の紹介
- ・安全衛生委員会の年間活動
- ・安全教育実施報告書等の説明
- ・事故情報関連
- ・技術職員の安全衛生に関する位置 etc...

各実験室における安全管理と事故事例などのヒアリング

- ・基礎教室 自然科学実験室(物理、化学)
A実験室、B実験室、化学実験室
- ・電気系共通実験室(電子、物情、物理、SD、情報)
- ・管理工学科実験室

安全衛生に関する理工学部規程集を調査したり...

第3回打ち合わせ①



日時:2016年2月2日(資料は事前に電子メールで交換)

実施方法:スカイプによるビデオ会議

出席者:

関大 井上篤、大黒聡士

早大 芦川雄二、高橋宣之、三浦克吉

慶大 土屋明仁、長谷純崇、近藤善幸、茂木隆太、桑山麻希

内容(各種最終確認)

- ・施設見学コース、当日のタイムテーブル
- ・ディスカッションテーマ内容
- ・発表資料作成の進捗状況
- ・交流会企画書
- ・会場設営、必要機材、座長・タイムキーパーの決定 などなど



発表練習

2月22日(月)、3月2日(水)、3月7日(月)

発表資料作成の進捗状況の確認

ディスカッションテーマに沿った内容となっているか確認

発表になれていない参加者に対しては

スライドや発表の構成についてアドバイスも。

第3回大学間交流会



日時: 2016年3月10日(木)～3月11日(金)

開催場所: 関西大学 千里山キャンパス

企画者・参加者: 早大 芦川雄二、高橋宣之、三浦克吉

慶大 土屋明仁、長谷純崇、池田裕史
茂木隆太、桑山麻希

関大 井上篤、大黒聡士
劉淑瑋、堂本涼介、仁科喬優、松本有司

聴講者: 関大 小上廣之(学事局長)、福田昌子(管理職)
早大 小林良暢(管理職)

施設見学: 関西大学 千里山キャンパス 実験場、博物館

テーマ: 実験・実習における安全対策

- ① 安全・衛生に係わる組織について
- ② 安全に関する活動(業務)について
- ③ 学生実験での事故実例とその対策

施設見学の様子



共同化学実験場 1・2



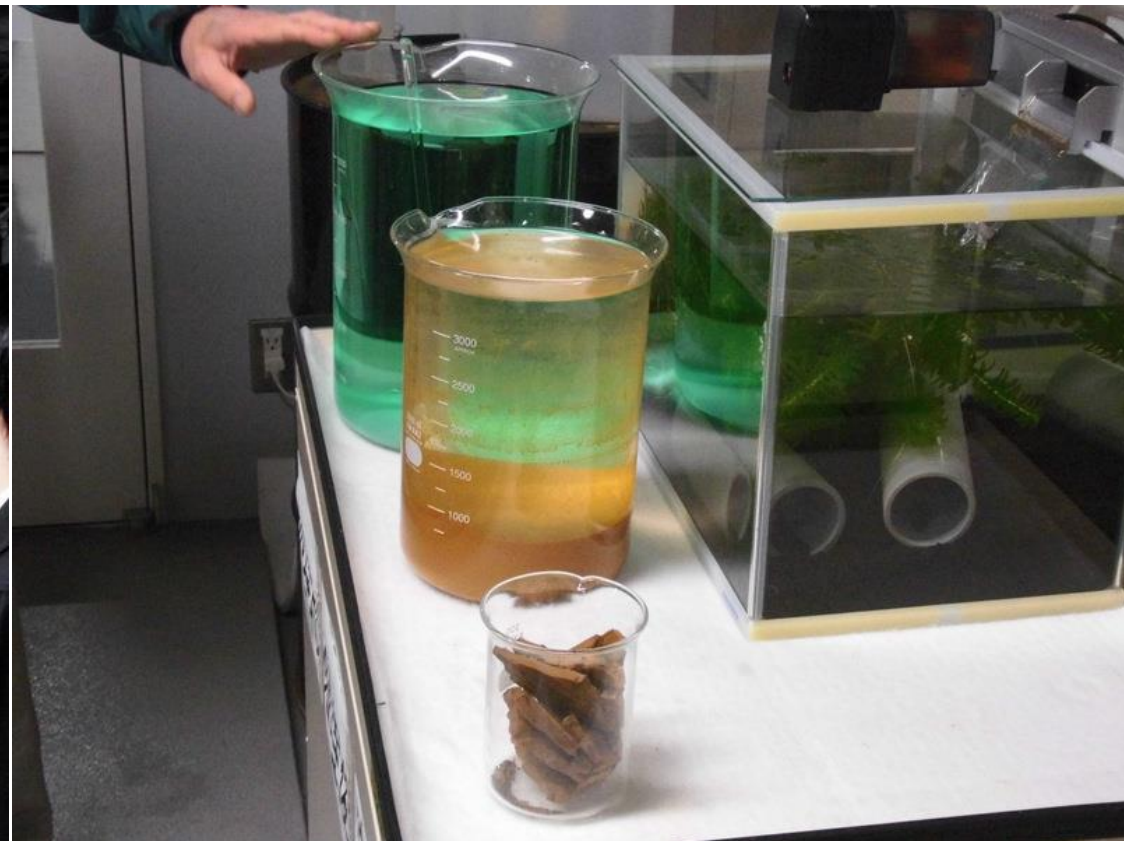
共同化学実験場 実験準備室



施設見学の様子



排水処理施設



施設見学の様子



博物館



施設見学の様子



物理実験場



スタッフ控えスペース(左手奥)



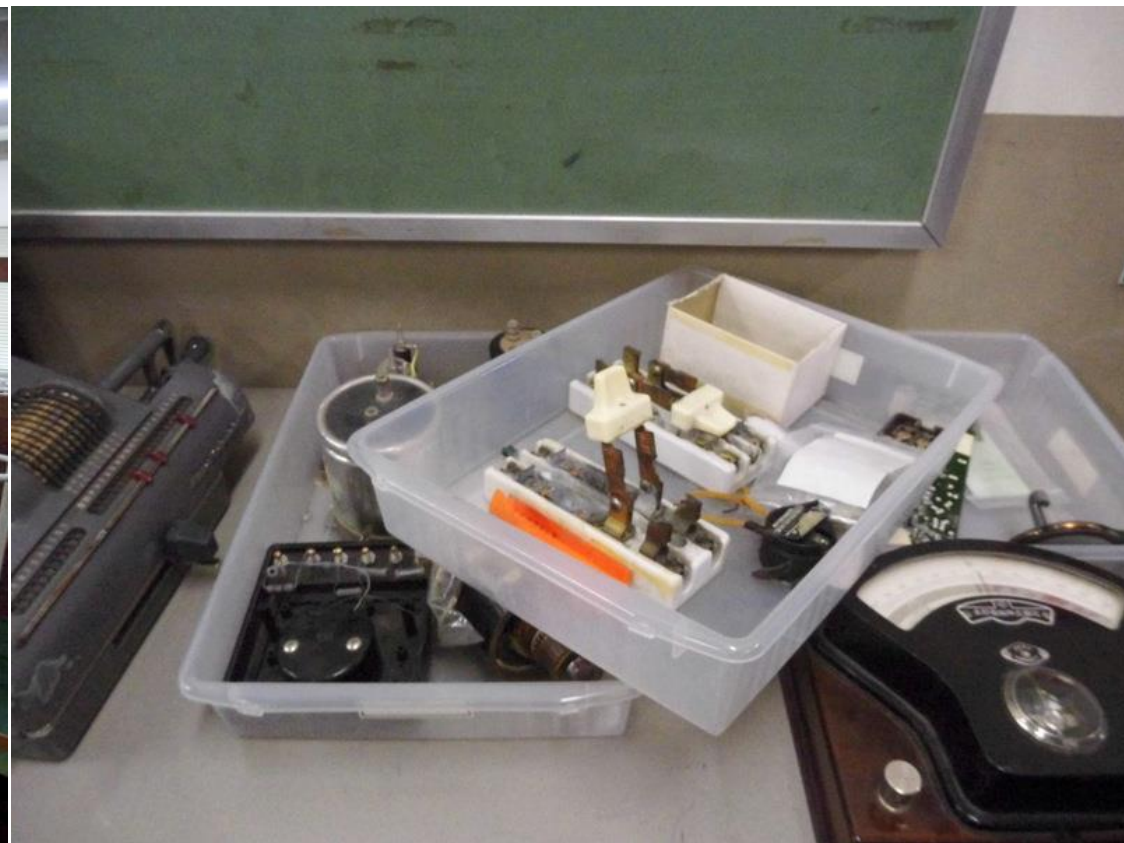
施設見学の様子



電気電子工学実験場1



破損品の展示



施設見学の様子



生命生物学実験場



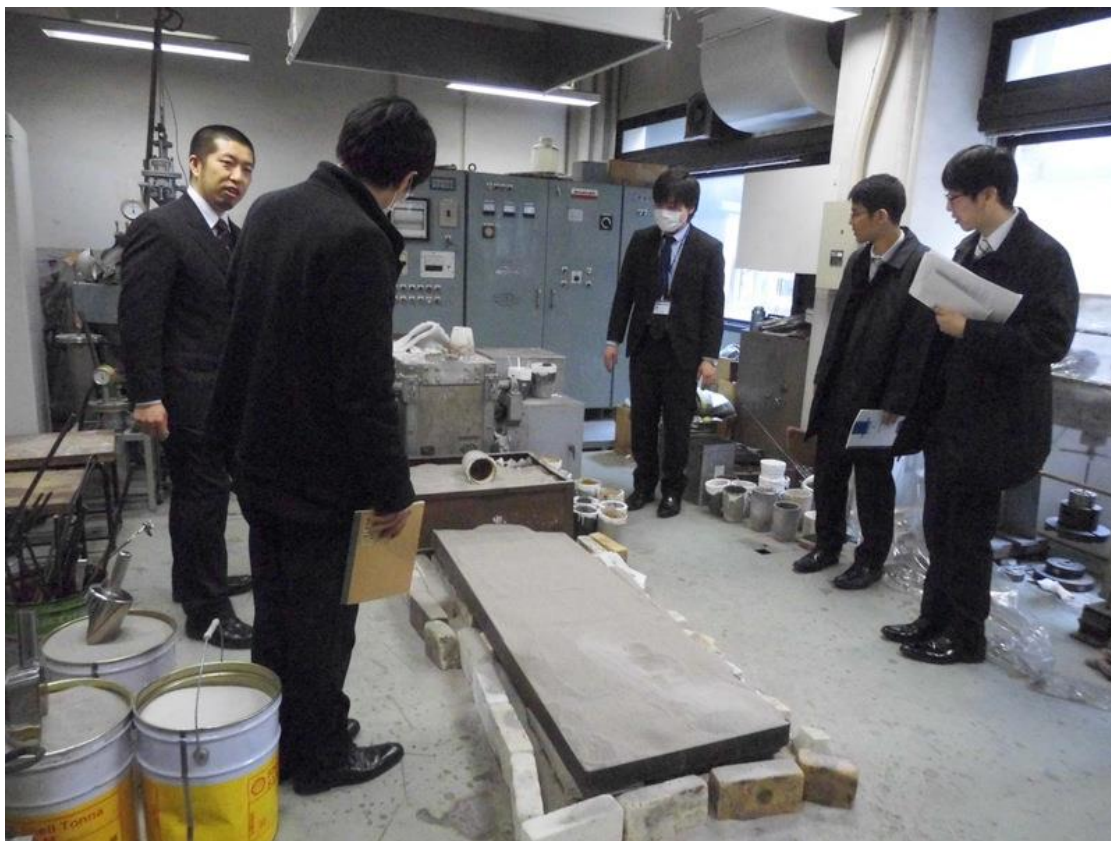
化学工学実験場



施設見学の様子



生命生物学実験場



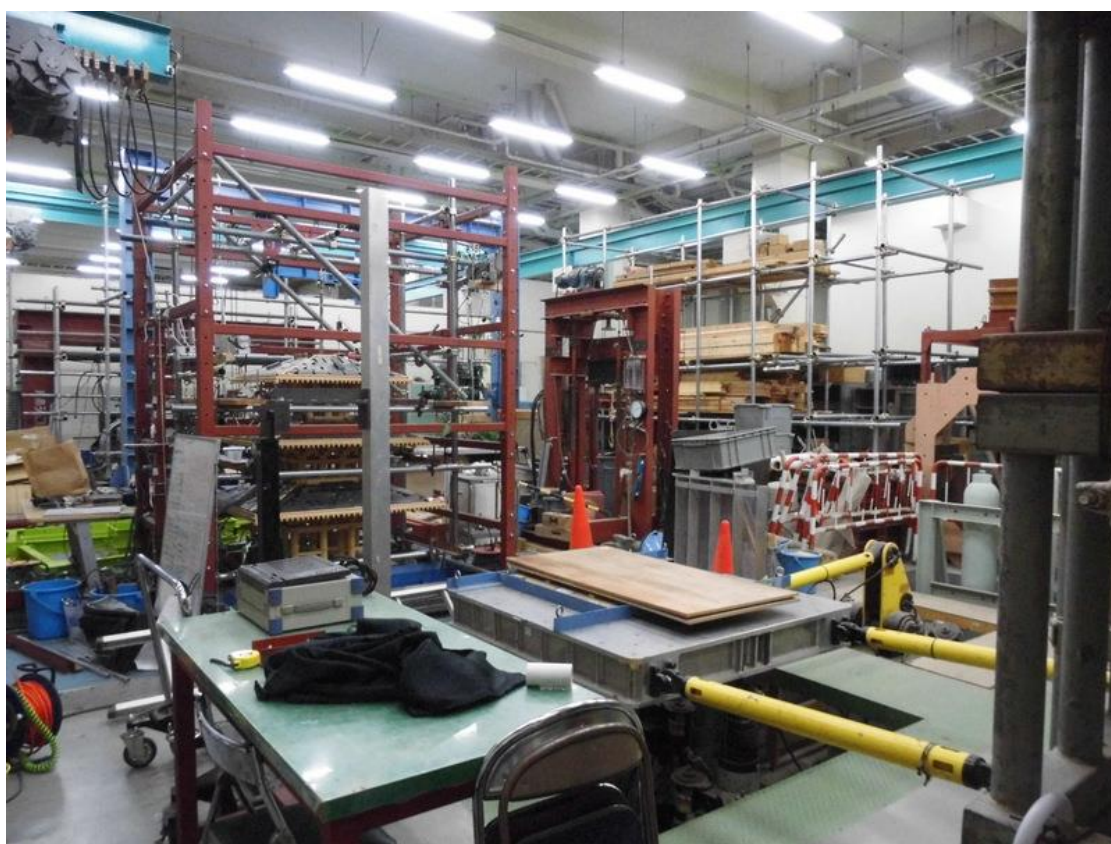
機械実習工場



施設見学の様子



建築実験室



発表、ディスカッションの様子



「安全・衛生に係わる組織について」



発表者：茂木さん

「安全に関する活動(業務)について」



発表者：近藤さん

発表、ディスカッションの様子



「学生実験での事故事例とその対策」



発表者：桑山さん

参加者のみなさま



撮影：堂本さん@関大



定刻になると・・・



生協の建物



生協食堂

ひろい...

イメージとしては日吉生協食堂の3, 4倍ぐらいの広さ？





関西大学が新たな運営メンバーとして加わり、早稲田大学、慶應義塾大学と3つの大学が協力して企画から実施までを行った。メンバーが増えたことでより幅広い人脈を築くことができ、今後ますます活発な大学間の交流が期待できるのではないかとと思われる。

交流会においては、施設見学やディスカッションによって互いの組織の違いや技術職員の置かれている立場の相違点などの気づきがあった。参加者らも、自身の業務を振り返る手がかりを得ることができたのではないだろうか。また、担当する実験室や施設といった限られた領域から、矢上キャンパス全体における安全衛生管理の課題や大学間での情報交流といったより広がりのある領域へと視野を広めることもできたのではないかと期待される。



交流会企画・運営に尽力された関西大学早稲田大学、慶應義塾大学の関係者の皆様にお礼申し上げます。

ヒアリングにご対応くださいました学生実験室の皆様にお礼申し上げます。

用度課竹内有次様には理工学部における安全衛生管理に関するさまざまな資料をご提供いただきました。また、理工学部における技術職員の役割について意見交換できたことは、今後の実験支援業務を行っていくうえでまことに有意義なものとなりました。ここに心より感謝の意を表します。